

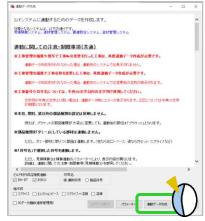
①REAL4のデータを見積積算4へ連動したい!(データ連動)

REAL4 側で連動データの作成が必要になります。

REAL4で【出力】 - 【連動】をクリックします。

連動に関する注意事項が表示されますので、内容をご確認 いただき、【連動データ作成】をクリックします。







連動データ作成が終了したら 【OK】をクリックします。

見積積算4の拾い出しリストに製品符号を連動 したい場合は、REAL4にて【符号管理】、塗装 (錆止め/メッキ)や工区情報を連動させたい場 合は【工区・塗装】にて設定を行ってから連動デ ータ作成してください。

RFAL4 での作業は以上になります。

見積積算4を起動後【工事管理】より連動データを保存する工事を選択し【マスター】 - 【内訳区分】を作成した 上、【工事別マスター】へ保存します。【拾い出し入力】・【連動】をクリックし【REAL4 工事選択】より連動し たい工事を選択します。











積算連動画面に連動元工事データに、先程選択した工事が表示されますので①内訳区分から連動先の区分を選択し、 ②絞込みにて連動したいデータのみ選択、最後に③【データ連動実行】をクリックします。





最初の読込みであれば 【追加・上書き】は同様 の意味となりますので、 どちらかをクリックし 読込みます。

同様に他の内訳にも【データ連動】を行ってください。

積算連動画面を閉じると、それぞれの内訳に 拾い出しデータが連動されています。



